


第26号

あか牛オーナー通信

(公財)阿蘇グリーンストック 2011年5月発行



 波野のオーナー牛「ルデー」

★ 新緑の候、阿蘇の草原も緑に移り変わってまいりましたが、オーナーのみなさまにおかれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

現在のオーナー牛

1 オーナー数及びオーナー牛数

37名の登録で、37頭となりました。2010年度は6名の5頭です。

2 受け入れ農家数及び頭数

小堀	1戸×2頭	木落	1戸×6頭	狩尾	7戸×13頭
北坂梨	5戸×6頭	波野	7戸×10頭		

(農家数合計 21戸 ・ オーナー牛頭数合計 37頭)

★ 4月23日のあか牛オーナー代表者会議の様子

参加者 オーナー代表 : 舩尾様、須郷様、坂梨様

牧野組合代表: 園田様(木落)、中川様(狩尾)、村上様(北坂梨)

事務局 : 山内、桐原、園山

以上 10名

会議では、草原再生協議会の動きとあか牛オーナー制度の今後について報告を行い、今後の制度について活発な意見交換が行われました。

あか牛の振興について、草原再生協議会と蒲島熊本県知事によってバックアップ計画が検討されているという報告、佐藤阿蘇市長からも高く評価を頂いているという報告が行われました。また、佐藤市長にあか牛オーナーになって頂きたいという要望、オーナーへのメリットがある制度を作っていくことによってさらに拡大が見込めるのではないかという意見を頂きました。

以上を基に、現在の制度の良い点は生かし、草原再生募金も含めての発展・強化を考えております。情報発信についてもより進歩させたいと考え、インターネットの活用も検討しております。

草原再生協議会で本制度の検討を行うにあたって、6月上旬に再びあか牛オーナー代表者会議を開催し新制度について意見交換を行いたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。



★ 4月30日の交流会の様子

当日の参加は総勢43名でした。各牧場で名前書きをした後、熊本県畜産農業協同組合阿蘇支所でバーベキューの交流会をしました。オーナーの坂梨さん、狩尾牧場の中川さん、草尾さん、中川利美さんより差し入れもあり、おにぎりやデザートまでついた豪華なバーベキューとなりました。若干の雨にも見舞われましたが、名前書きに影響はなく、無事に終わることができました。始まる前から皆様久しぶりの再会を楽しみにされており、牧場の方もとても喜ばれておりました。

今年は、この交流会の様子についてマスコミ取材も入りました。取材記事から2～3日のうちに新たなオーナー希望の問い合わせが2件もあり、今後に繋がる会となりました。取材記事については後に転載いたしております。

< 狩尾牧場の様子 >



岩本ご夫妻と山本様



「りく」と名前書きをされました

名前書きの様子です。この日は岩本様が名前書きをされるあか牛が出産間近なことから草原から降りてきており、山本様の牛舎での名前書きとなりました。岩本様と山本様は以前に陸上競技をされていたこともあり、共通点を持つお二人が偶然にオーナーとそのオーナー牛の飼養者となったことに驚かれていました。

牧場では、今季は寒さが厳しかったことから、例年より草の伸びが遅かった様子でした。狩尾牧場には泊まり込みで牛の監視をされている石川ご夫妻がいらっしゃいます。お二人にはバーベキューにも参加頂きました。

＜ 北坂梨牧野の様子 ＞



宮原様とご友人様方、村上様と「カエ」



里屋様と池上様、筑紫様と「トンビ」



横川様とご子息、市原様と「くーちゃん」



須郷様ご家族、江藤様と「アウディ」

北坂梨牧場は平成 22 年度に新しくあか牛オーナー制度の受入れを始められた牧野であり、現在5頭のオーナー牛の受入れをお願いしております。受入れの際も、オーナー様からの支援のもと地元も頑張っていきたいとお話されていきました。今回は親子そろってご参加頂いた方も多く、オーナー制度も親から子へ、孫へと続いていくことを期待できる場となりました。

<波野の牧場の様子>



坂梨様の名前書きの様子



坂梨様、山口様と「ルデー」

波野牧場では坂梨様が生後2週間くらいの子牛に名前書きをされました。名前は阿蘇のあか牛の発祥である「ルデー号」にちなみ、「ルデー」と名付けられました。坂梨様、牧場の山口様もオーナーとなる今後5年の成長を非常に楽しみにされています。

ご存じの方も多いと思いますが、ルデー号についてコラムを設けたいと思います。

ルデー号はスイス産のシンメンタル種であり、乳肉兼用牛でした。阿蘇農業高校の2代目校長となられた百瀬先生がルデー号を地元の在来種とかけあわせ、体格の良い種牡牛を次々と産み出しました。現在のあか牛の種牡牛のほとんどがルデー号にルーツを持つそうです。旧阿蘇農業高校である阿蘇清峰高校(阿蘇市一の宮町宮地 4131)には、ルデー号の骨格標本が展示されています。ルデー号が生きていた当時、地元の方はその体格の大きさ(約 1500kg)に驚いていたそうです。

<交流会のバーベキューの様子>





バーベキューの際には牧野ごとのオーナー様と農家の方々の紹介が行われました。

その後、オーナーの宮原様が美しい声で歌を唄って下さいました。宮原様はご自身の歌をCDに入れ、チャリティーで販売されています。グリーンストックのブログにも登場しているので、チェックしてみてください。



また、上記のように、狩尾牧場で働いていらっしゃる石川ご夫妻にも参加頂きました。まだ若いお二人に今後の阿蘇の畜産を期待する声があがっていました。



集合写真

+++++

★担当者後記

今回初めてオーナー通信の担当をさせていただきました。この会を通じて、オーナー様、農家の皆様の双方が楽しまれ、望まれる会であることを感じる事ができました。交流会とこの通信をさらに良いものにしていきたいと望んでおりますので、気になる点・改善してほしい点などありましたら、今後の参考にご意見頂きたく思います。よろしく願いいたします。

また、前担当者であった永原が結婚のため退職することとなりました。皆様には本当にお世話になったことと思います。皆様と永原の今後の幸せとご健康をお祈りいたします。

《会費入金お願い》

会則で決められている通信費等の今年度分の年会費 2000 円(農家の方は 1000 円)の入金をお願いします。

一部未納の方がいらっしゃいますので、まだお済でない方は入金をお願いいたします。

あか牛オーナー制度に関してご意見・ご要望がありましたら電話、FAX、郵便でも結構ですので財団までお知らせ下さい。検討の上、可能な範囲で対応させていただきます。本制度をよりよくしていくためにもよろしくお願い致します。

担当：阿蘇グリーンストック 赤崎恵

謝辞

オーナーの皆様を始め、会議と交流会に参加頂いた皆様、記事を掲載して頂いた熊本日日新聞の皆様、オーナー通信に関わってくださった皆様にお礼申し上げます。